

## 第6節 夜間定時制高等学校における学校給食

夜間定時制高等学校の学校給食は、「夜間課程を置く高等学校における学校給食に関する法律」に基づき実施されています。改訂された高等学校学習指導要領（特別活動）の中で、「特別活動の一環として学校給食を実施する場合には、食育の観点を踏まえた適切な指導を行うこと」と述べられています。

このことにより、夜間定時制高等学校における特別活動の中で、給食指導を行う場合の根拠が明確にされました。

夜間定時制高等学校における学校給食を、義務教育諸学校で行う食育の推進をそのまま実施することは難しいと思いますが、各学校の実情や生徒の実態に合わせ指導の充実を図ることが必要です。

### 【ポイント】

- 1 生徒にとって、魅力ある学校給食は大きな喜びです。夕食の役割も考えながら必要な栄養量を確保します。
- 2 豊かな食体験のために、行事食や郷土料理、世界の料理などを取り入れたり、興味関心を持たせるために、希望献立を取り入れるなどの工夫が必要です。
- 3 飽食の時代と言われる現代、健康についての関心はあるものの、偏った健康感を持ち栄養のアンバランスを生じている生徒が多く見られます。食生活と健康に関する調査を行い、その関連について身近な問題を提起しながら関心を高めていくことが大切です。

